

みずほCustomer Desk Report 2022/10/19 号 (As of 2022/10/18)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	148.91
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	148.94	0.9844	146.67	1.1358	0.6299
SYD-NY High	149.39	0.9875	147.10	1.1410	0.6339
SYD-NY Low	148.13	0.9813	145.82	1.1257	0.6267
NY 5:00 PM	149.24	0.9861	147.11	1.1319	0.6310

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	30,523.80	337.98	日本2年債	▲0.0500%	0.0000%
NASDAQ	10,772.40	96.60	日本10年債	0.2500%	0.0000%
S&P	3,719.98	42.03	米国2年債	4.4297%	▲0.0179%
日経平均	27,156.14	380.35	米国5年債	4.2200%	▲0.0115%
TOPIX	1,901.44	21.88	米国10年債	4.0056%	▲0.0059%
シカゴ日経先物	27,095.00	20.00	独10年債	2.2755%	0.0085%
ロンドンFT	6,936.74	16.50	英10年債	3.9410%	▲0.0370%
DAX	12,765.61	116.58	豪10年債	3.9630%	▲0.0870%
ハンセン指数	16,914.58	301.68	USDJPY 1M Vol	14.15%	0.18%
上海総合	3,080.96	▲ 3.98	USDJPY 3M Vol	13.30%	0.24%
NY金	1,655.80	▲ 8.20	USDJPY 6M Vol	12.78%	0.18%
WTI	82.07	▲ 2.46	USDJPY 1M 25RR	▲0.76%	Yen Call Over
CRB指数	271.55	▲ 3.78	EURJPY 3M Vol	13.40%	▲0.08%
ドルインデックス	112.13	0.09	EURJPY 6M Vol	13.33%	▲0.08%

東京	東京時間のドル円は148.94レベルでオープン。149円を目前とした高値圏で、朝方には鈴木財務相のけん制発言もあって為替介入を意識して上値は重く推移し、仲値後には148.68まで下落。しかし下がった水準では押し目買いの動きもあって元の水準に戻し、148.90レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、148.90レベルでオープン。149.29まで上昇すると介入警戒感からと見られる売りが入り一気に148.13まで売られる。だが売りは瞬時に止み買い戻されると結局149.13レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	149.13レベルでNYオープン。朝方は米9月鉱工業生産が予想を上回るも、ドル円は特段方向感無く推移。その後、4%前後で推移していた米長期金利が4.05%台まで急上昇する動きにつれてドル円も買いが強まり、一時149.39をタッチ。買い一巡後は149.20近辺で推移。午後は小動きとなり、結局、149.24レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは0.98レベル半ばでレンジトレードが続き、0.9832レベルでNYオープン。朝方は高値を0.9875まで上昇する場面もあったが、レンジ切り上げには至らず、レンジ相場継続となる。欧州圏のエネルギー価格の落ち着きがサポート材料として見られる中、午後0.9850近辺で推移し、結局、0.9861レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 上野・松木

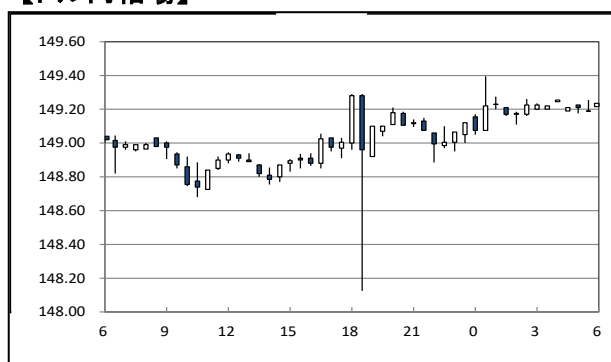
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月18日	18:00	独 ZEW景気期待指数/ZEW調査現状指数	10月 -59.2/-72.2	-66.5/-68.5
	18:00	欧 ZEW景気期待指数	10月 -59.7	-
	22:15	米 鉱工業生産(前月比)	9月 0.4%	0.1%
10月19日	03:00	米 ポスティブ・アトランタ連銀総裁 講演	「物価安定なしに最大雇用の達成困難」	
	06:30	米 カシユカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	「コアCPIが改善しないなら利上げ停止はなし」	

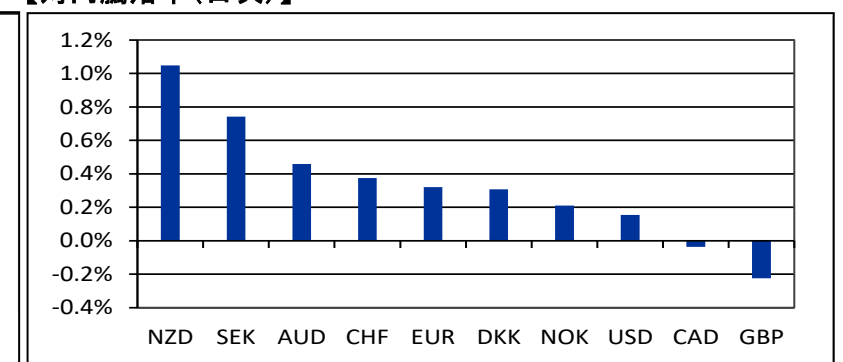
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月19日	15:00	英 CPI(前月比/前年比)	9月 0.4%/10%	0.5%/9.9%
	15:00	英 CPIコア(前年比)	9月 6.4%	6.3%
	18:00	欧 CPI(前月比/前年比)・確報	9月 1.2%/10%	1.2%/9.1%
	18:00	欧 コアCPI・確報	9月 4.8%	4.8%
	21:30	米 住宅着工件数/前月比	9月 1461k/-7.2%	1575k/12.2%
	21:30	米 建設許可件数/前月比	9月 1530k/-0.8%	1542k/-8.5%
10月20日	02:00	米 カシユカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-
	03:00	米 ベージュブック	-	-
	07:30	米 エバンス・シカゴ連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	148.60-149.90	0.9800-0.9950	146.00-148.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は32年ぶりの水準となる149円台に乗せる展開。東京時間序盤は鈴木財務相の為替へのけん制発言もあり、上値の重い推移が続いた。海外時間に入り、32年ぶりの水準となる149円台乗せ。その後介入警戒感が高まる中で1円超急落する局面が見られたが、売り一巡後は再び149円台まで上伸。米金利が上昇する動きにドル円は149.39まで上昇。その後は149円台前半での推移となり149.24レベルでクロス。本日のドル円は引続き堅調な推移を予想。対照的な日米の金融政策運営を照らすと、トレンドの明確な転換点は望みづらく、引続きドル円においては円安基調が続く蓋然性が高いと考える。とはいえ、高値圏では引続き本邦による介入警戒感が醸成されやすい状況となっており、上値をじりじりと更新していく地合いがメインシナリオか。